



平成16年度

## オーストラリアスタディ・ツアー

### 新鮮で貴重な経験

オーストラリアは日本と言語や気候が違うから、最初は慣れるかどうか心配でしたが、いろいろな人と積極的に話すことができました。ブラックバーン校は、とても自由な感じで、楽しそうでした。自分の学校とは違うところを、自分の学校に取り入れていきたいです。この思い出は忘れません。

形原中 近藤 加奈子

日本との違いにびっくりしたり、困ったりしたことも多くありました。最初は「ハロー」の一言が口に出せなかったのに…。

はじめは英語ばかりの国に行く事がすごく不安でした。まったく日本語が通じない所へ行って大丈夫なのか、もし、言いたいことが伝わらなかつたらどうしよう。でもこの9日間を過ごして変わりました。完べきに話せなくても相手に伝わりました。思い切って話すことが大事だと今は思っています。

三谷中 長田 憲昌

この海外派遣でたくさんのご経験を学び、とてもいい経験をする事ができました。不安な事などたくさんありましたが、とっても楽しい9日間でした。コアラを抱けたのもとてもうれしかったです。料理もおいしく、また、こんな経験ができたらいと思います。

中部中 河井 麻由美

私がブラックバーンハイスクールの行って、一番びっくりしたことは、他人にも普通にあいさつをすることです。私たちがブラックバーンに着いたら、話したこともない人が先に「Hi」「こんにちは」と言ってくれて、すごくうれしかったです。ここが日本と違うかなあと思いました。

大塚中 山口 かおり



短い9日間でした。僕にとって、初めての海外でわくわくしていました。が、まわりがすべて英語という環境に驚き、困りました。身ぶり手ぶりも使っている、コミュニケーションをとりました。すべてにスケールが大きく、びっくりしました。貴重な体験ができ、とてもよかったです。この体験は絶対に忘れません。最高に楽しかったです。

蒲郡中 稲葉 優

### 心は国境を超えて

ホストファミリーをお招きしてのフェアウェルパーティーは生徒たちの工夫と熱意で盛り上がり、終了時間を1時間以上過ぎて誰も席を立ちませんでした。

ホストファミリーとの生活にも慣れた時に行ったフェアウェルパーティー。僕は二人で囲碁の出し物をやりました。マグネットがつかないなど、ハプニングばかりでしたが、しっかりと聞いてくれました。そのときの真剣な表情が今でも思い浮かびます。

形原中 小林 亮太

今回の海外派遣は、僕にとって初めてのことでわかりました。オーストラリアという国、ホームステイという新しい環境、英語ばかりの学校、どれもがとても魅力的でした。だから、9日間という日数ながらも短く感じられました。この体験は絶対に忘れることはありません。

中部中 竹内 真裕

最初はとても緊張していた私に、ブラックバーン校の人たちがとても優しく接してくれました。みんなと一緒に遊んだりして、とても楽しかったです。フェアウェル・パーティーでは、国境を越えて一緒に楽しむことができました。みんなと別れる時、涙があふれてきました。9日間があっという間に過ぎていきました。

三谷中 立岩 佳奈

### 「心は未来に向かって」

学校教育課 ☎ 66-1165